

創立40周年記念事業

事業計画進行状況について (1)

創立40周年記念事業企画推進委員会

東京及び全国各支部での、記念式典をはじめとするいくつかの記念事業は、創立40年に当たる昨年度中に成功裏に終了いたしました。これも偏に会員、関係各位のご支援・ご協力の賜と、深く感謝申し上げます。

ご承知のように、この度の創立40周年記念事業は、複数年度にわたる継続事業として計画され、実行されて参りました。国際交流は5年間の継続事業ですし、今年度から本格化する事業もございます。現時点では、事業全体は一応2000年の終了を予定しております。

会員の皆様には今後も機関誌の誌面等を通じ、本事業の進捗状況の概要をお伝えして参りますので、今後とも、事業のよりよき遂行に向けご協力賜りますようお願い致します。

なお、今年度からは企画推進委員会内で事業の詳細な進行状況を通知するニュースレターが発行されることになりました。このニュースレター受信にご関心のある向きは、事務局までお申し出下さい。通常は電子メールで配信しております。

1. 既に終了した事業

①記念式典とシンポジウム

1997年6月2日経団連会館において記念式典、3日に東京ガス本社において記念シンポジウムを開催してから、全国6支部において記念シンポジウムを開催致しました。

②記念懸賞論文

1996年12月号の会告で公募、1997年5月末で締め切り、応募論文8編のうち最優秀賞は藤田敏治氏の「戦略的意志決定システム」に贈られ、同論文は1998年6月号に掲載されました。

③国際交流事業

1997年度は若手研究者の海外渡航費援助を行いました。対象者15名、総額350万円でした。

④雑誌記念号の発刊

本誌1997年5月号、論文誌Vol.40を記念号とし

て発行しました。

⑤Omegaの編集参加と配布

国際的な学術雑誌Omegaは、Vol.26, No.2を特別号として太平洋地域の論文を集めました。その編集に協力し、本学会創立40周年記念についての1編(近藤委員長)も掲載しましたので、記念事業の募金にご協力下さった会員等に配布しました。

⑥長期計画の策定

本学会の長期計画を策定し、記念式典で報告の後、冊子に纏めて会員に配布しました。

2. 今後実行する事業

①国際交流

今年度は、若手研究者の海外渡航援助、海外若手研究者の日本の学会への招聘、IFORS北京会議への支援を考えております。

②専門書シリーズの出版

「経営科学のニューフロンティア」第1期15冊を2000年春より約1年間に刊行の予定です。

③新編OR事典の編集

2000年の発行を目指して、編集委員会を設置、各編ごとに作業にとりかかりました。

④学会ホームページの設置と通信基盤の整備

今年度中の開設を目指して検討中です。

⑤教育用テキスト・教材の収集と配布

会員が日頃苦勞して作成したプレゼンテーション用教材やテキストなどを、広く他の会員が利用出来るシステムを作り、作品を集めることを計画しています。

これらの企画、特に③と⑤には、多くの会員のご協力が必要です。ご協力いただける方はお申し出下さい。また、これ以外に記念事業として相応しい企画がございましたら、事務局気付けで本委員会宛ご一報頂けると幸いです。